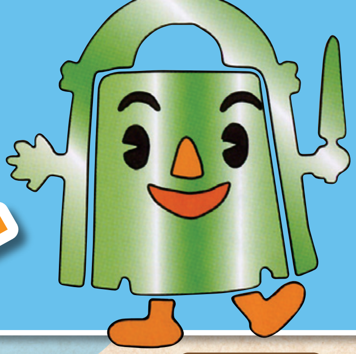
わかりやすい！
島根県の
埋蔵文化財情報が
満載！

No.64
2019.04

ドキ土器

まいぶん

島根県の埋蔵文化財情報誌



特集 発掘調査で振り返るしまねの平成時代

発掘調査ガイド

- ●史跡出雲国府跡（松江市）
- ●中上II遺跡（出雲市）

加茂岩倉遺跡出土銅鐸（平成8年）

史跡出雲国府跡（平成11年~現在）

庵寺古墳群（平成24年）

普源田砦跡（平成30年）

イベントレポート いにしえ倶楽部連続講座
パンフレット紹介「静間城跡」
しまねのまいぶんミュージアム 島根大学総合博物館

特集 発掘調査で振り返るしまねの平成時代

今年は改元が行われ、5月からは新年号に変わります。
そこで今回は、平成の30年間を発掘調査や埋蔵文化財調査センターのおもな出来事で振り返ります。

おもな出来事

元年 1989

1月
平成に改元

11月
ベルリンの壁が壊される

センターができるまで埋蔵文化財の整理作業は旧日銀松江支店（現カラコロ工房）で行われていましたが、昭和50年代後半から県内で急増した発掘調査に対応するため、センターの設置が決定されました。この年センターの収蔵庫の建設工事が始まりました。

旧日銀松江支店のようす

2年 1990

10月
東西ドイツが統一

センター収蔵庫棟が完成しました。

3年 1991

1月
湾岸戦争が勃発

12月
ソ連崩壊

センター本館の建設に着工しました。臼コクリ遺跡（安来市）で単鳳環頭大刀が出土しました。

竣工式・開所式での知事あいさつ

4年 1992

6月
PKO協力法案成立

新幹線「のぞみ」が運行開始

4月にセンターが開所し、開所式には澄田前知事も臨席しました。上塩冶（かみえんや）横穴墓群（出雲市）からは金の糸が出土し、注目を集めました。

穴神1号横穴墓での壁画の調査

5年 1993

5月
Jリーグ開幕

6月
皇太子殿下、雅子妃ご結婚

穴神（あながみ）1号横穴墓（安来市）で石棺に彩色壁画が確認されました。彩色のある壁画は島根県で初めての発見となりました。

6年 1994

6月
村山内閣（自社さ政権）成立

ゲーム機プレイステーションが大流行

塩津山（しおつやま）1号墳（安来市）で竪穴式石室のほか6基の埋葬施設が確認され、弥生時代の墓の伝統を残す古墳として注目されました。
この他にも安来地区で発見が相次いだ年でした。

塩津山1号墳での説明のようす

おもな出来事

7年 1995

1月
阪神淡路大震災

3月
地下鉄サリン事件

松本古墳群(松江市)で古代山陰道が確認されました。

加茂岩倉遺跡の銅鐸取り上げ

8年 1996

12月
原爆ドームが世界遺産に登録

「たまごっち」がブームに…。

加茂岩倉遺跡(雲南市)で林道工事中に偶然銅鐸が発見されました。日本最多の39個の銅鐸が出土し、大騒動に･･･。その後銅鐸は国宝に指定されました。また板屋Ⅲ遺跡(飯南町)では、三瓶山の噴火と遺跡の関係がわかるなど縄文時代の発見も多い年でした。

板屋Ⅲ遺跡の厚く降り積もった火山灰

9年 1997

12月
消費税が5パーセントに改訂

センターのいにしえ学習館がオープンしました。三田谷Ⅰ遺跡(出雲市)で縄文時代の丸木舟が発見されました。また、全国3か所で古代出雲文化展が開催されました。

10年 1998

2月
長野オリンピック開催

7月
小渕内閣成立

古志本郷遺跡(出雲市)で奈良時代の役所、神門郡家跡と推定される建物群が発見されました。西川津遺跡(松江市)では人面付土器が出土したほか、御崎谷遺跡(隠岐の島町)で日露戦争にかかわる海軍望楼跡が発見され注目を集めました。
この年、「いにしえ倶楽部」がスタート、『ドキ土器まいぶん』の刊行がはじまりました。

古志本郷遺跡の建物跡

御崎谷遺跡の望楼跡

11年 1999

「だんご三兄弟」が大ヒット

史跡出雲国府跡(松江市)で30年ぶりに発掘調査が再開しました。

出雲大社境内遺跡の巨大柱

12年 2000

6月
三宅島が噴火

カメラ付携帯電話が発売

出雲大社境内遺跡(出雲市)で鎌倉時代の大型本殿の柱が発見されました。柱は3本の丸太を束ねて一組にした構造で、古絵図と合致することも話題になりました。2か年にわたる調査で、3か所確認しました。

おもな出来事

13年 2001

4月
小泉内閣成立

9月
アメリカ同時多発テロ

塚山古墳（松江市）の調査で、礫敷木棺が調査され、銅鏡や短甲（よろい）などの豪華な副葬品が出土しました。古墳は現在、団地の公園内に保存されています。

塚山古墳の中心主体部

14年 2002

9月
日朝平壌宣言が発表

中野美保遺跡（出雲市）で弥生時代の四隅突出型墳丘墓や貼石墓が発見されました。

15年 2003

養老孟司著「バカの壁」がベストセラーに

青木遺跡（出雲市）で男神の木製坐像が発見されました。同遺跡では、平成13年度から3年間実施された調査で、弥生時代の墳墓や銅鐸など大発見が相次ぎました。センターには天皇皇后両陛下の行幸啓がありました。

青木遺跡出土の神像

16年 2004

新1万円・5千円・千円札発行

北原本郷遺跡（雲南市）、原田遺跡（奥出雲町）で縄文時代の集落を調査しました。

17年 2005

3月～9月
愛知万博（愛地球博）が開催

「クールビズ」が流行語大賞に選定

沖手遺跡（益田市）で縄文時代の丸木舟が二艘出土しました。またこの年初めて、鳥取県と共同でとっとりしまね発掘速報展を開催し、両県2会場で展示を行いました。以後平成22年度まで6回開催しました。

沖手遺跡出土の丸木舟

18年 2006

9月
第1次安倍内閣成立

Twitterがサービスを開始

原田遺跡（奥出雲町）で旧石器時代の遺跡を大規模に調査し、遺構や遺物が確認されました。なかでも約2万年前の土坑は島根県で初めての発見で、墓の可能性が指摘され、注目されました。

原田遺跡で確認された土坑

おもな出来事

19年 2007

1月
米アップル社が「iphone」を発売

4月29日が
昭和の日に制定

石見銀山が世界遺産に登録されたこの年、梨ノ木坂遺跡（大田市）で石見銀山への往来に利用された石畳敷きの街道跡を調査しました。この年古代出雲歴史博物館がオープンし、八雲立つ風土記の丘展示学習館もリニューアルオープンしました。

梨ノ木坂遺跡の石畳敷きの街道跡

20年 2008

映画
「崖の上のポニョ」が大ヒット

庵寺古墳群（大田市）の調査が開始され、のべ3か年度の調査で小高い丘の上から古墳24基や、弥生時代のムラの跡が発見されました。

庵寺古墳群で確認された古墳の主体部

21年 2009

6月
マイケルジャクソンさん亡くなる

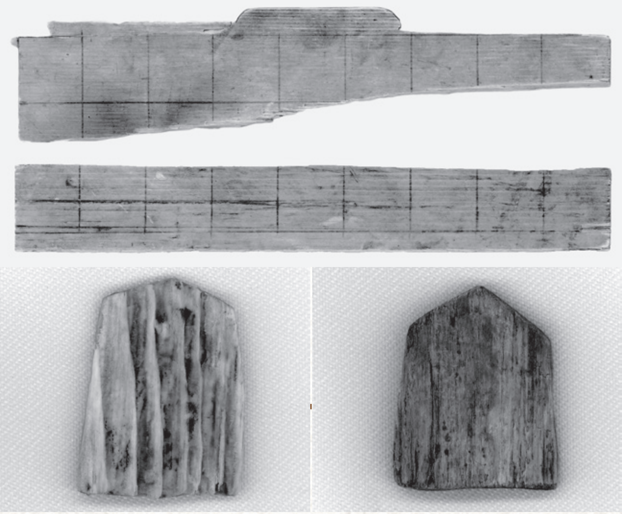
史跡出雲国府跡（松江市）で古代の文書（漆紙文書）が出土しました。

22年 2010

6月
菅内閣成立

6月
小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還

高浜Ⅰ遺跡（出雲市）で将棋盤や将棋の駒が出土しました。将棋盤は年代測定の結果などから、日本最古のものと判明しました。
また、山持遺跡（出雲市）では、弥生時代の布掘建物跡が見つかり、野広遺跡（津和野町）では中世の建物群が確認されました。


高浜Ⅰ遺跡出土の将棋盤（上）、将棋の駒（下）

23年 2011

3月
東日本大震災が発生

東淵寺古墳（松江市）で多数の円筒埴輪や須恵器が出土しました。

24年 2012

12月
第2次
安倍内閣成立

この年の10月から東日本大震災の復興事業に伴う発掘調査の支援のため、センター職員が宮城県に派遣されました。派遣は宮城県を対象に平成26年度まで継続して行われました。

宮城県の遺跡で調査を行う島根県職員（右）

おもな出来事

25年 2013

6月
富士山が日本遺産に登録

松江市内の3つの重要古墳(東淵寺古墳、魚見塚古墳、古天神古墳)を調査しました。

古屋敷遺跡の木棺墓

26年 2014

4月
消費税率が8パーセントに引き上げ

古屋敷遺跡(大田市)で縄文時代晩期の木棺墓や水さらし場遺構など重要な発見がありました。また、出土した縄文時代の彩文土器は東日本との交流を示すものとして注目されました。

27年 2015

10月
マイナンバー制度導入

史跡出雲国府跡(松江市)で40年ぶりに政庁(中心域)を調査しました。

静間城跡の調査風景

28年 2016

4月
熊本地震発生

静間城跡(大田市)で中世の山城を調査しました。館としての性格が強い山城として貴重な発見となりました。隣接する平ノ前遺跡では古墳時代の金銅製の飾り(空玉)が出土しました。

御堂谷遺跡の竪穴建物跡

29年 2017

将棋ブーム勃発

御堂谷遺跡(大田市)で弥生時代から古代にかけての大規模集落を確認しました。

シコノ谷遺跡出土のメジロザメの歯

30年 2018

6月
米朝首脳会談が実施

映画「カメラを止めるな」が大ヒット

シコノ谷遺跡(松江市)でサメの歯が156本(日本で3番目の点数)出土し、縄文時代の食糧獲得の議論に一石を投じました。また普源田砦跡(浜田市)では、中世の山城跡を大規模に調査し、郭や竪堀などの遺構の状況を明らかにしました。

31年 2019

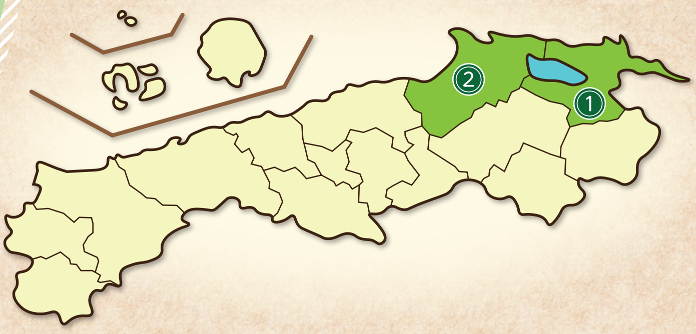
〇〇元年〜

島根県の平成時代をこれまでセンターが行った発掘調査で振り返ってみました。印象に残った遺跡が取り上げられていたでしょうか?これからもセンターでは、島根の歴史を解明するべく、遺跡の発掘調査に取り組んでいきますので、ご期待ください!

島根県の最新発掘情報

平成 30 年度

発掘調査ガイド



数十万年前～	約12000年前～	紀元前5世紀～	3世紀～	7世紀～	710～	794～	1192～	1338～		1573～	1603～	1868～
旧石器時代	縄文時代	弥生時代	古墳時代	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	鎌倉時代	南北朝時代	室町時代	安土桃山時代	江戸時代	近現代
			②		①							

●発掘調査中の遺跡には、深い穴や急傾斜地など危険な場所があります。事故などのおそれがありますので、くれぐれも無断で立ち入ることがないようお願いします。

■掲載した遺跡についての問い合わせ：島根県教育庁埋蔵文化財調査センター　TEL0852-36-8608

①史跡出雲国府跡（松江市大草町）

政庁域に大型建物跡を発見

史跡出雲国府跡の実態を明らかにするために、平成27年度より第3次発掘調査を行っています。出雲国府跡の発掘調査は昭和43（1968）年から開始され、平成30（2018）年で調査開始から50年をむかえました。

今年度は政庁正殿、または後殿と考えられる建物の南東を発掘調査しました。今回の調査で調査区西側に南北方向の柱穴列が確認され、この場所に大型建物跡が存在していたことが明らかになりました。この建物跡は掘立柱建物跡で柱穴の重複関係から1回の建て替えが行われていたことが分かりました。今回発見した柱穴列に対応する柱穴列は調査区東側では見つかっておらず、さらに西側に建物が展開すると考えられます。

今回の調査で新たに政庁域に掘立柱建物跡が存在していたことが分かり、政庁域の建物配置などを考える上で重要な発見となりました。

大型柱穴検出状況

調査区全景(南から)

②中上Ⅱ遺跡（出雲市東神西町）

九景川下流の集落遺跡

一般国道9号（出雲湖陵道路）建設に伴い、7月から12月にかけて発掘調査を行いました。

遺跡は出雲平野の南西部にあり、神西湖に流れる九景川右岸に面した小規模な谷間に立地します。遺跡の九景川を挟んだ西側の丘陵には、中世城郭の神西城跡が存在します。

調査の結果、かつて谷間を流れていた川跡が姿を現し、川跡の北側には盛土により構築された平坦面が広がっていました。この盛土層をさらに掘り下げたところ、弥生時代後期から古墳時代後期にかけての建物跡や加工段が5箇所見つかり、さらに谷奥の川岸では古墳時代前期の土器が集中して出土する箇所を確認しました。

今回の成果は、九景川下流域における当時の集落の様子を知るうえで貴重な調査例といえます。また、盛土層は中世の造成跡と思われ、神西城跡との関連が注目されます。

谷間の川跡や水路跡

遺物集中地点（古墳時代前期）の土器出土状況

イベントレポート

いにしえ倶楽部連続講座

「銀で飾られた大刀と古墳時代のしまね」

9月9日にセンター研修室でいにしえ倶楽部連続講座を開催しました。センターの吉松主任主事が島根県内出土の装飾付大刀などについて、その特色を解説しました。スマートフォンでその場で撮影した映像を映写するという初めての試みにもチャレンジしました。参加者の方が、展示してある大刀を熱心に撮影するなど、会場は大いに盛り上がりを見せていました。

パンフレット紹介

シリーズ しまねの遺跡発掘調査パンフレット８「静間城跡」

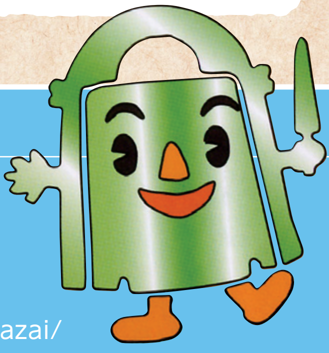
平成28年に調査した大田市静間町の静間城跡の調査成果を紹介するパンフレットです。静間城跡の調査で明らかになった戦国時代の前半における居館を兼ねた山城の様子をわかりやすく紹介しています。ご希望の方には無料（送料は必要です）で配布しますので、センターまでお電話ください。

しまねのまいぶんミュージアム

島根大学総合博物館

島根大学総合博物館は、学内の3つの展示室に分散していた展示物を集約し2018年6月にオープンしました。「古代出雲の世界」のコーナーには島根大学の考古学研究の基礎を作った故山本清氏の収集した土器や石器、学内の発掘調査で出土した遺物などが展示されています。副館長おすすめの遺物は、大学裏の史跡金崎古墳群出土の須恵器と島根大学構内遺跡出土の櫂だとのことで必見です。

松江市西川津町1060　島根大学松江キャンパス内
日曜日および祝日休館　TEL:0852-32-6496

島根県の埋蔵文化財情報誌
ドキ土器 まいぶん
No.64　発行:平成31年3月

編集・発行
島根県教育庁埋蔵文化財調査センター
〒690-0131　松江市打出町33
TEL:0852-36-8608 FAX:0852-36-8025
E-mail:maibun@pref.shimane.lg.jp
http://www.pref.shimane.lg.jp/maizobunkazai/